

1/26 園内研修 保育教諭の自己評価

1 【自己評価実施の意義】

日常で保育がスムーズにすすんでいるせいか、あるいはマンネリのためか、さらには業務の忙しさのためか、ともすれば自己の保育を瞬時でも立ち止まって見直してみる機会は乏しいといえます。自己評価チェックリストはそうした中で保育活動一コマ一コマにそれなりの意味があることに気づくものであると言われてしています。

この評価は「はい」「いいえ」の二択です。項目（質問）通り実践できていれば「はい」と回答。一方実践できていなければ「いいえ」と回答してください。

「どちらでもない」「わからない」という回答はあえてありません。ただし迷う回答もあると思いますのでこの場合にはなぜ迷ったのか。その理由を考察し各項目の末尾に「はい」「いいえ」のほかに記入してください。あくまで自己評価ですので、保育者個人の保育活動につき回答してください。また、「はい」「いいえ」の回答は個人の評価振り返りの観点でありますのでこの回答が保育者個人の保育の実践力・技術力などの評価につながるわけではありません。今の自分を素直に振り返って回答してください。またその結果を皆で話し合うことで互いの保育を語り合うことになればと思っています。

「はい」は望ましい保育を展開しているあるいは充実した保育を実践している。

「いいえ」は自らの保育に何らかの課題があると思うとき。

自信をもって（あるいは躊躇なく）はい or いいえを記入してください。

園長

2 【事前課題】 ※職員会議当日までに実施

- ・「自己評価チェックリスト」(P12～P42) に回答



- ・「チェックリスト」(P43) 結果集計表を記入



- ・第2章 (P20～P35) の回答については・乳児 (たんぽぽ) ・1歳以上3歳未満児 (もも・すみれ) ・3歳以上児 (年長・年中・年少) があります。今までに各年齢を担当したことがある職員はすべて回答。(新人若しくは未経験の場合は担当したことがあるまたは現在の担当年齢を回答) してレーダーチャートを完成してください。



- ・P48～P54 「あなたの気づき」欄の記入

自分の保育を振り返りながら、自分の気づいたこと、考えたこと、努力しなければならぬこと、これから課題とすることなどを文章化する

3 【園内研修で実施】

- (1) あらかじめ分けられ他グループで話し合い

自己のチェックを紹介しあい意見を交換する。自分では気づかない点(良い点や課題点)を発見する。

4 【後日提出】

- ・課題の再確認